

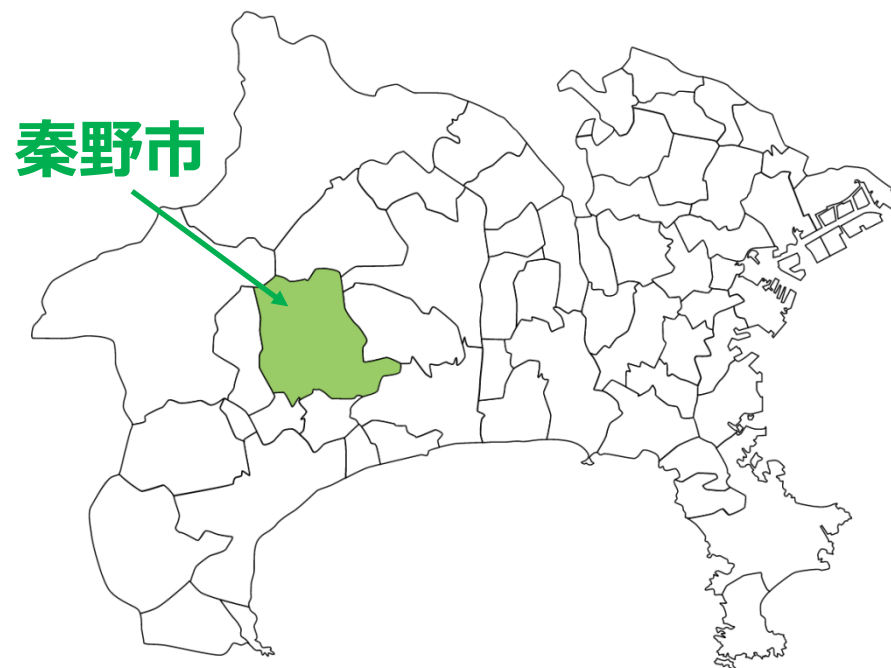
秦野市における事例視察 (利用者分科会活動報告)



第2回交通利用者分科会視察地

神奈川県秦野市

- 神奈川県央の西武に位置
- 面積：103.76 km²
- 人口：166,805人
(平成28年7月1日現在)
- 中心部から東京駅まで約60km



入間市

面積：44.69 km²

人口：147,647人(平成28年7月1日現在)

中心部から東京駅まで約40km



秦野市公共交通の取り組み

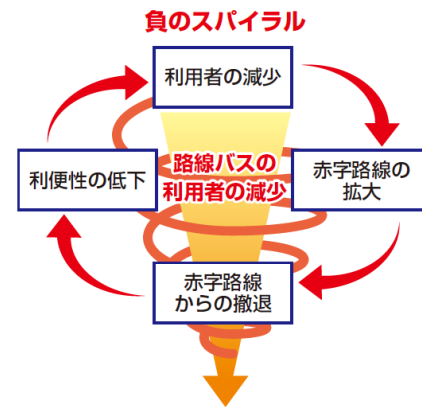
● 問題・課題

➤ 路線バス事業の廃止・減便

⇒不採算性バス路線の対策

➤ 公共交通空白地域が点在

⇒路線バスではカバーできない土地への対応



● 対応策（乗合タクシーを基本に新たな公共交通を導入）

路線固定型乗合タクシー






デマンド型乗合タクシー



上地区乗合自動車（路線固定型）





	路線固定型乗合タクシー	デマンド型タクシー	上地区乗合自動車
			
本格運行開始日	平成23年4月1日	平成23年4月1日	平成26年10月1日
運行日	月曜から金曜まで		
運行便数	2ルート合計37便/日	2エリア11便/日 (予約に応じて運行)	3ルート合計32便/日
運賃	200円～300円	350円	200円～300円
	未就学児2名まで無料		
運行日数	244日	71日	244日
収益率	60.6%	33.4%	55.2%

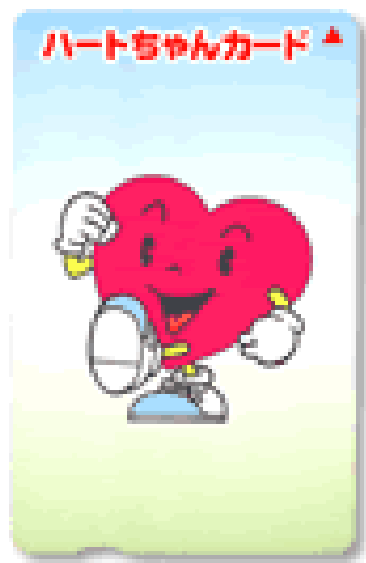


地域住民の協力による停留所



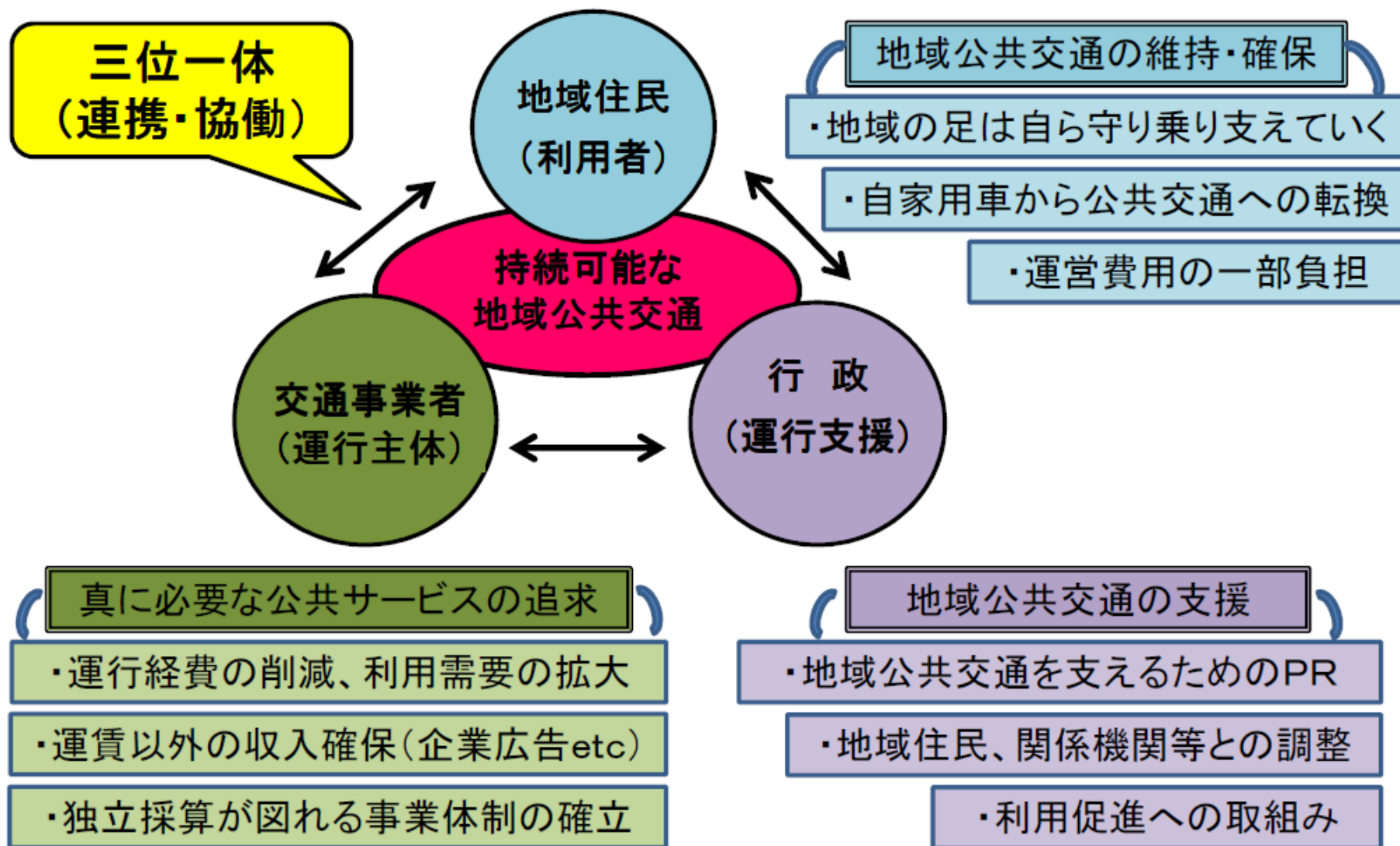


- 商店会や商店街が発行するスタンプカード
（満点） 3枚と乗合タクシー回数乗車券 1冊
を交換できる仕組みを構築





持続可能な地域公共交通を目指して





- 交通空白地域に公共交通を導入するには、目標が重要
⇒採算性を確保するために最低利用人数を設定する必要あり
- 運賃の無料化は現在考えていない
⇒運賃をもらうことで、よりよいサービスを展開する
- 運行経費は市の他に、運行事業者も負担している
- 市民は行政に頼りすぎている
⇒あくまで主体は地域住民